

## 令和5年度事業計画

### I シルバー人材センターを取り巻く情勢と事業運営の基本方針

人口減少・少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が求められている中、令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の停滞が続き、私たちシルバー人材センターは極めて厳しい環境に置かれています。退会の増加等により会員数は伸び悩み、業務委託の打ち切り等により、契約実績の低下にも歯止めがかかりません。加えて長期化するウクライナ情勢の影響による原油高、円安は日本経済にさらなる打撃を与えています。

こうした中、令和4年度においては女性会員の増加が会員数全体を押し上げ、コロナ禍が新たな就労機会を生むなどの明るい兆しも見え始め、契約金額は前年度実績をわずかに下回るものの、会員数・契約金額とも目標を達成することができました。

またデジタル社会の到来は避けられない事実であり、センター業務のデジタル化や関連分野における就業開拓に取り組むだけでなく、会員がデジタル格差により不利な状況を被らないよう、さまざまな支援策を講じてデジタル技術の理解を深めて適切に活用できるよう取り組むことも重要です。

変化の中に生まれ始めたチャンス萌芽を逃さずにこれを新たな追い風に変えて、地域のため、会員のために必要とされ、頼りにしてもらえよう、持続可能なセンターの基盤整備を進めます。

さらに令和5年10月から導入される消費税におけるインボイス制度は、センターの運営基盤を揺るがしかねないものであり、一層の業務の効率化等により自己財源を確保し、納税義務を果たしつつ、国から示される契約方式の変更等に対応できる体制構築に努めます。

令和5年度の事業実施に当たっては、本年度の重点目標を定め、目標数値を明確にした上で、「中期経営方針2023」に掲げる「めざすべき4つの方向性」に沿って、分野ごとに各種施策に取り組めます。

#### <中期経営方針2023に掲げるめざすべき4つの方向性>

1. 就業による高齢者の生きがいの充実を推進します
2. 地域のニーズに応え、地域の活性化に寄与します
3. 会員の主体的な参画による組織運営をめざします
4. 持続可能なセンターの運営を図ります

## II 取り組みの重点目標

- 女性会員のさらなる拡大に取り組み、会員増強に努めます。
- 地域のニーズに沿った受注開拓に取り組み、未就業者を減らすことに努めます。
- 会員の健康づくりと安全就業を推進し、併せて事故の防止に努めます。
- 会員のさらなる主体的な活動を目指します。
- デジタル化を推進し、事務の効率化とサービス向上に努めます。

## III 目標数値

会員数	2,900 名
粗入会率	0.89%
契約金額	11 億円
就業率	72%

## IV 実施項目

### 方向性 1 就業による高齢者の生きがいの充実を推進します

分野 1-1：入会促進・会員増強に努めます

センターの魅力を高め、女性会員の確保に重点的に取り組むことで会員拡大を図ります。

- ★ 女性会員のさらなる拡大に向けた活動
- ★ 入会しやすい仕組みづくり
- ★ 魅力あるセンターづくり

#### 【5年度の主な実施項目】

- ・ 女性の入会を目的としたイベント等の開催やマスコミ等へのはたらきかけ **NEW**
- ・ いきいきと活動する女性会員の様子を PR
- ・ web 入会の促進
- ・ 入会説明会・入会プロセスの工夫
- ・ 本部・北部支部事務所以外での出張入会説明会の開催
- ・ ポイント制度の導入により、センター事業への積極的参加の促進及び退会抑制 **NEW**
- ・ 就業やボランティア活動などによる仲間づくり
- ・ 企業や団体の定年退職者（再雇用終了者）への働きかけ強化
- ・ 誰でもいくつになっても活躍できる仕組みづくり **NEW**

## 分野 1-2：受注拡大・多様な就労開拓に努めます

会員の状況やニーズの変化に対応できる就業先の拡大に努めます。

- ★ 女性会員の就業先確保
- ★ 年齢がいくつになっても活躍できる体制・環境の検討
- ★ 多様な働き方の推進

### 【5年度の主な実施項目】

- ・新たな分野の就業開拓
- ・会員の意向調査の分析および就業相談 **NEW**
- ・地域企業等のニーズの把握・分析
- ・新しい生活様式に対応した業務の拡大
- ・生涯現役サポートセンターによる多様な働き方のサポート
- ・ホームページの充実および効果的な広報
- ・いきいきと活動する女性会員の様子を PR（再掲）
- ・誰でもいくつになっても活躍できる仕組みづくり（再掲）

## 分野 1-3：安全・適正就業の推進を図ります

安全対策のより一層の推進を図り、会員の健康に配慮しながら、重篤事故、傷害事故の撲滅と適正就業の実現を図ります。

- ★ 安全就業の推進
- ★ 健康の維持・増進
- ★ 適正就業ガイドラインに沿った業務運営

### 【5年度の主な実施項目】

- ・7月の安全強化月間にあわせた安全大会の開催 **NEW**
- ・安全パトロールの実施による安全就業指導
- ・講習、研修等による安全意識の啓発
- ・必要に応じた事故調査委員会の開催
- ・健康管理の推進（健康診断の受診奨励等）
- ・就業現場巡回による適正就業の検証と是正
- ・長期就業の検証と是正

---

## 方向性 2. 地域のニーズに応え、地域の活性化に寄与します

---

### 分野 2-1：地域（高齢者・子育て世帯）からの支援ニーズに応えます

今後、地域のニーズが一層高まるが見込まれる分野について、仙台市等と連携を図りながらその対応を検討し、就労機会の拡大につなげていきます。

- ★ 育児支援サービスの充実
- ★ 福祉・家事援助サービスの充実
- ★ 空家管理業務への取り組み強化

#### 【5年度の主な実施項目】

- ・ 高齢者・子育て世代の家事援助業務の開拓
- ・ 家事援助業務等の研修の充実
- ・ 仙台市と連携した空家管理業務のPRの強化

### 分野 2-2：人手不足分野を中心に地域（事業者）からの人材ニーズに応えます

関係機関と連携し、地域の事業者の声を聞きながら、人材ニーズに応えます。

- ★ 人手不足企業への派遣や協業の推進

#### 【5年度の主な実施項目】

- ・ 介護事業所等の周辺業務の拡大
- ・ 業界団体や経営者団体等への働きかけ強化
- ・ 仙台市やハローワーク等の関係機関との連携
- ・ 生涯現役サポートセンターによる多様な働き方のサポート（再掲）
- ・ ホームページの充実および効果的な広報（再掲）

### 分野 2-3：サービス水準の向上を推進します

就業に関する技術や技能の向上に努め、一人一人がセンター会員としての自覚を持って働くことで、地域の信頼を得、次の発注につながる好循環をめざします。

## ★ 会員の資質向上

### 【5年度の主な実施項目】

- ・就業開始時における研修等の実施
- ・就業に必要な技術・技能の向上のための研修会
- ・サービスの質を高めるための取り組みの強化
- ・接遇などお客様満足度を高めるための研修等の実施
- ・後継者育成を目的にした作業訓練の実施 **NEW**

### 分野 2-4：社会参加活動を推進します

センターが地域社会の一員としての存在意義を高め、地域から頼りにされるセンターになるよう積極的に地域貢献に取り組みます。

## ★ 地域社会との信頼関係の確立

### 【5年度の主な実施項目】

- ・一般市民を対象としたイベント・講習会の開催
- ・地域でのボランティア活動の推進
- ・市民センターまつり等地域の行事への参加の推進

---

## 方向性 3. 会員の主体的な参画による組織運営をめざします

---

### 分野 3-1：会員自身が従来以上にセンターの事業に積極的に関わられる方策を検討します

「自主・自立、共働・共助」の基本理念を徹底し、会員が積極的に関わられる活動のあり方について検討します。

- ★ 職群班の新設・改組
- ★ 地域班の見直し

### 【5年度の主な実施項目】

- ・環境整備班新設の検討 **NEW**
- ・職群班の在り方の検討 **NEW**
- ・参加しやすい地域班とするための検討

### 分野 3-2：会員によるセンター事業運営参画を推進します

会員による運営参画を積極的に推進するとともに、業務体制・組織体制の強化を図ります。

- ★ 会員による理事会、各委員会・部会等での効果的な関わり方を推進
- ★ 女性会員の役員等への登用

#### 【5年度の主な実施項目】

- ・委員会・部会間の情報の共有
- ・女性会員が活躍できる女性部会の検討

---

## 方向性 4 持続可能な事業運営を図ります

---

### 分野 4-1：効率的な運営に努めます

センターの事業運営を円滑に遂行するため、職員のスキルアップや業務の効率化を図り、さまざまな情勢の変化に対応しながら、事業推進に努めます。

- ★ 事務局体制の強化
- ★ 法令や制度、センターの規定等を適切に守り、社会規範に従った公正な業務の徹底

#### 【5年度の主な実施項目】

- ・働き方改革の推進
- ・働きやすい職場環境づくり
- ・職務上必要とされる知識や技能習得のための研修の充実
- ・職員の資質向上に向けた研修会や勉強会の開催

### 分野 4-2：デジタル化を推進します

デジタル技術の積極的な活用により、業務の効率化に努めるとともに会員がデジタル技術の理解を深め、適切に活用できるようデジタル化を推進します。

- ★ デジタル化による事業展開
- ★ 会員のデジタル環境活用の支援推進

#### 【5年度の主な実施項目】

- ・デジタル化による事務の効率化及び費用削減 **NEW**
- ・スマホを活用した業務連絡による効率化 **NEW**
- ・ポイント制度を活用した Smile to Smile の利用推進 **NEW**
- ・デジタル機器操作のサポート窓口の設置 **NEW**
- ・会員のスマホ教室の実施 **NEW**
- ・SNS を活用した活動内容の発信

#### 分野 4-3 : 安定的な財務基盤の構築に努めます

新たな取り組みを実施し、業務の効率化を図ることにより、財源の確保に努め、10月から導入される消費税インボイス制度に対応します。

- ★ 自主財源の確保等
- ★ 消費税のインボイス制度への対応

#### 【5年度の主な実施項目】

- ・事務費の改定
- ・国から示される契約方式の変更等についての対応 **NEW**
- ・デジタル化による事務の効率化及び費用削減（再掲）

#### 分野 4-4 : センターイメージの向上に努めます

これまでの取り組みに加えて新たな分野の就業開拓に努め、より魅力的なセンターとしてのイメージの向上を図るため、広報の工夫を行いながら、活動の状況を積極的に発信します。

- ★ SDGs の取り組み
- ★ 広報の充実（普及啓発活動）

#### 【5年度の主な実施項目】

- ・センターの事業が SDGs の達成に貢献していることの PR
- ・ボランティア活動やイベントへの参加を通じたセンターの PR
- ・SNS を活用した活動内容の発信（再掲）
- ・新たな分野の就業開拓（再掲）
- ・接遇などお客様満足度を高めるための研修等の実施（再掲）